

## 2005 年度研究発表会プログラム

大会一日目 9月2日(金)

### 第一会場

セッション1「手続き、参加」、座長：森下英治、奥真美

1	10:00-10:30	「会議ベースの戦略的環境アセスメント - 長野県における実践 - 」 原科幸彦(東京工業大学)
2	10:30-11:00	「市民意見形成のためのワークショップの試み」 傘木宏夫(NPO地域づくり工房)
3	11:00-11:30	「市町村の対応が公衆参加に与える影響 ~ アセス事例を対象として ~ 」 平賀俊彦(東京工業大学)
4	11:30-12:00	「埼玉県における戦略的環境アセスメントの取組み」 斎藤良太(埼玉県環境部温暖化対策課)
5	12:00-12:30	「1981年環境影響評価法と1997年環境影響評価法の比較検討」 山田洋平、鹿島茂(中央大学)

### 第二会場

セッション2「モデル、ミティゲーション」、座長：鹿島茂、塩田正純

1	10:00-10:30	「地形効果を考慮した3次元風推定手法」 山藤憲明(東和科学株式会社)
2	10:30-11:00	「ダム貯水池水質予測モデルの再現性向上に向けての調査について」 柿本大典、末津和典、内田唯史(財団法人九州環境管理協会)
3	11:00-11:30	「ミティゲーション・バンキングの新しい潮流 - 米国コンサベーション・バンクの現状と日本での可能性 - 」 田中章、長谷川苑子(武蔵工業大学)、小野塚喜代一、本間幸治(株式会社社長)
4	11:30-12:00	「戦略的ミティゲーションの提言 - 戦略的環境アセスメントにおける考察 - 」 赤松宏典、田中章(武蔵工業大学)
5	12:00-12:30	「生態系アセスメントにおける代償ミティゲーションの現状と課題 - 「成田新高速鉄道線」及び「一般国道464号 北千葉道路(印旛~成田)」建設事業をケーススタディとして - 」 増田紀子、田中章(武蔵工業大学)

### 第三会場

#### セッション 3 「生態系 ( 1 )」、座長：浦郷昭子、柳憲一郎

1	10:00-10:30	「野生動物の生息地評価システムの検討 - WebGIS 適用の課題 - 」 高橋邦彦(みずほ情報総研株式会社)、山辺功二(山辺環境技術士事務所)
2	10:30-11:00	「HSI モデルと GIS を用いた定量的予測方法の検討」 三浦正治、道津光生、野村浩貴、太田雅隆((財)海洋生物環境研究所)
3	11:00-11:30	「モリアオガエルの HSI モデルの構築とその適用可能性に関する研究 - 日光宇都宮道路の代替産卵池を対象として - 」 伊東英幸(日本大学)、福井真也((株)PFI ネット)、福田敦(日本大学)
4	11:30-12:00	「アサリの HSI モデルの構築および HEP による人工干潟の評価」 久喜伸晃、田中章、村上和男(武蔵工業大学)、明瀬一行(国土交通省 中国地方整備局)、市村康(日本ミクニヤ株式会社)
5	12:00-12:30	「愛知万博アセスにおける緑地保全に関するレビュー」 山田ひとみ、田中章(武蔵工業大学)

### 大会二日目 9月3日(土)

#### 第一会場

#### セッション 4 「手続き、評価、ツール」、座長：朝倉暁生、栗本洋二

1	9:30-10:00	「環境アセスメントにおける景観評価手法の現状と課題」 中屋紀子、田中章(武蔵工業大学)
2	10:00-10:30	「東京都における大規模開発に対する環境アセスメントの効果」 長岡篤、原科幸彦(東京工業大学)
3	10:30-11:00	「評価書段階における環境影響予測の事後調査結果からみる問題点」 久世晃弘(中央三井信託銀行)、原科幸彦(東京工業大学)
4	11:00-11:30	「環境情報を読み取るツールシステムの開発と活用」 野崎悠子(YU PLOT造形研究室主宰)、松沢孝晋(アジア航測(株))
5	11:30-12:00	「米国公共事業の環境アセスメント実施過程における住民意見の特性に 関する実証的分析」 堀川顕一(東京大学)

## 第二会場

### セッション 5 「手続き、海外」、座長：伊藤勝、島津康男

1	9:30-10:00	「先進国 EIA 制度における早期段階手続き(スクリーニング及びスコーピング)の有効性からの示唆」 清水谷卓(東京工業大学)、林希一郎(株式会社三菱総合研究所)
2	10:00-10:30	「戦略的環境アセスメントによる持続可能な交通の実現に向けて オランダ市民参加の事例」 須田あゆみ(京都大学)
3	10:30-11:00	「韓国の環境影響評価制度における住民参加に関する現状と課題 - ソウル市における廃棄物処理施設の建設を例として」 文多美、白川博章、井村秀文(名古屋大学)
4	11:00-11:30	「韓国の環境アセスメントシステムについて」 趙公章(東京大学)
5	11:30-12:00	「台湾における環境アセスメント制度の変遷と今後の展開 - 日本との比較 -」 李秉權、原科幸彦(東京工業大学)

## 第三会場

### セッション 6 「生態系(2)」、座長：田中章、畠瀬頼子

1	9:30-10:00	「オオタカのエサ環境を代償する法面への樹木緑化」 青島正和(大成建設株)
2	10:00-10:30	「高レベル放射性廃棄物地層処分事業における生物多様性の影響評価に関する検討」 高橋美昭、北山一美、竹内光男(原子力発電環境整備機構)、横田樹広、米村惣太郎、那須守、桜井英行(清水建設(株))
3	10:30-11:00	「典型性注目種等の選定における客観性の確保に向けた試み」 香川裕之、高橋卓、西井戸誠((社)日本環境アセスメント協会)、平泉秀樹、小野原一、松井宏之
4	11:00-11:30	「アカガエル類を典型性の注目種とした定量的予測手法によるアセスメントの試み」 近藤洋一郎、渡辺仁、甘崎恭徳、谷岡仁、藤岡健司、松井宏之、宮畑貴之、吉井啓貴((社)日本環境アセスメント協会)、長谷川雅美(東邦大学)